

みずほCustomer Desk Report 2020/08/20号(As of 2020/08/19)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	105.18
TKY 9:00AM	105.24	1.1947	125.67	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	106.15	1.1952	126.04	1.3253	0.7255
SYD-NY Low	105.10	1.1830	125.39	1.3266	0.7275
NY 5:00 PM	106.15	1.1838	125.65	1.3095	0.7179
				1.3111	0.7179
NY DOW	27,692.88	▲ 85.19	日本2年債	-0.120	1.00bp
NASDAQ	11,146.46	▲ 64.38	日本10年債	0.030	0.00bp
S&P	3,374.85	▲ 14.93	米国2年債	0.144	0.00bp
日経平均	23,110.61	59.53	米国5年債	0.289	1.12bp
TOPIX	1,613.73	2.88	米国10年債	0.684	1.47bp
シコ日経先物	23,125.00	50.00	独10年債	-0.4760	▲1.85bp
ロンドンFT	6,111.98	35.36	英10年債	0.2355	2.00bp
DAX	12,977.33	95.57	豪10年債	0.8740	▲0.70bp
ハンセン指数	25,178.91	▲ 188.47	USDJPY 1M Vol	6.83	▲0.10%
上海総合	3,408.13	▲ 42.96	USDJPY 3M Vol	8.25	0.03%
NY金	1,970.30	▲ 42.80	USDJPY 6M Vol	7.78	0.00%
WTI	43.11	▲ 0.01	USDJPY 1M 25RR	-1.10	Yen Call Over
CRB指数	152.00	0.31	EURJPY 3M Vol	8.28	▲0.05%
ドルインデックス	92.89	0.62	EURJPY 6M Vol	8.44	0.14%

アジア	東京時間のドル円は105.24レベルでオープン後、米中対立激化への警戒感からドル売りが先行し、105.10まで下落。しかし105円近辺ではドル買いの意欲が強く、仲値後に反発して下落分を全て消化して一時105.60まで上昇し、105.52レベルでクロス。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、105.52レベルでオープンし、特段材料に欠けるなか、方向感なく推移した。105.18円まで下値を広げる局面もあったが、ドルの買戻しがやや入り、105.27レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3258レベルでオープン。朝方に東京時間の高値を突き抜けると1.3263まで上昇し、年初来の高値を更新した。しかし、その後は利益確定とみられるポンド売りが優勢となり、反落。1.3211レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	新規材料に欠ける中、海外市場のドル円は、米中対立激化への警戒感や米追加経済対策の協議難航を嫌気したドル売りが継続し、一時105.10まで下落。しかし、105円手間で押目買いや、日経平均株価がプラス圏に浮上する動きにサポートされ、105.58まで反発。しかし、FOMC議事録の発表を前にドル買いが抑制される中、早朝に105.18まで下落し、105.27レベルでNYオープン。朝方は特段の米経済指標発表が予定されていない中、海外時間安値の下抜け失敗が意識されたためか、105.49まで買い戻される。その後、米株の堅調な推移や、ユーロやポンドに対するドルショートカバーが強まったこともあいまって、一時105.80まで上昇。午後は注目のFOMC議事録が発表され、メンバー数名がイールドカーブ・コントロール導入について、現環境ではリットが限定されているほか、バランスシートへの影響を懸念しているとの見方を示した。特段のサプライズは見当たらないものの、追加緩和への思惑が後退したことからのドルの買い戻しが強まり、106円台を回復。終盤もドル買い優勢の展開が続き、高値106.15レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.19台半ばで底堅く推移。利益確定の売りに1.1923まで下落する場面もあったが、ドル安基調が続く中、下値は堅く、小幅値を戻し、1.1935レベルでNYオープン。朝方は1.1948まで上昇する場面もあったが、ロンドンフィクシングに向けて利益確定や持ち高調整のドル買いが強まり、1.1900を下抜け、1.1891をつける。午後はFOMC議事録発表後にドル買いが言強まったことから、1.1830まで安値を更新。終盤は一時1.1860まで戻すも、再び安値圏に沈み、結局、1.1838レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・小林 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

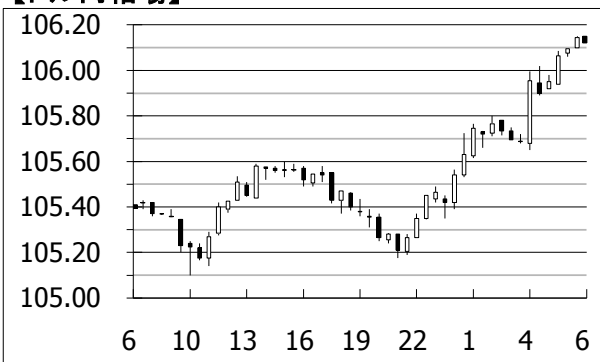
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月19日	08:50	日	貿易収支	7月 ¥11.6b -¥86.5b
	15:00	英	CPI(前月比/前年比)	7月 0.4%/1% -0.1%/0.6%
	18:00	欧	CPI(前月比/前年比)・確報	7月 0.4%/-0.4% 0.4%/-0.3%

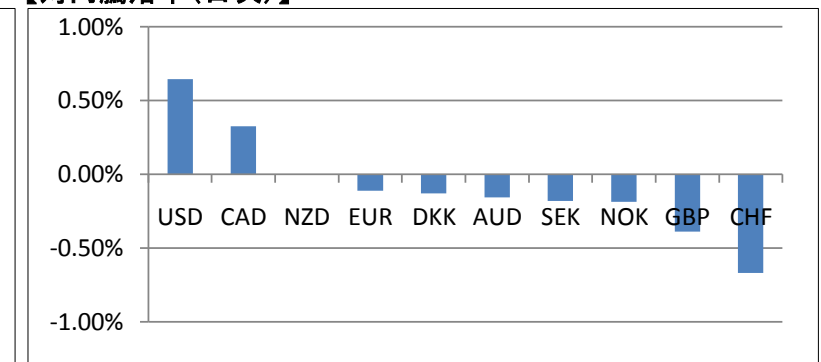
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月20日	15:00	独	PPI(前月比/前年比)	7月 0.1%/-1.8% 0%/-1.8%
	21:30	米	フィラデルフィア連銀景況	8月 20.8 24.1
	21:30	米	新規失業保険申請件数	15-Aug 920k 963k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】

東京時間に105.10円をつけたドル/円は、その後じりじりと値を上げる展開。NY時間においてFOMCの議事録でイールドカーブ・コントロール導入への消極的な姿勢が確認されたことによる米金利の上昇を背景に更に値を上げ、最終的に106.15円でクローズ。
 昨日の値動きから、下値は105円手前で強く買い支えられている印象。一方で米中対立の激化等により上値は重く、105円前半から106円前後での値動きになるのではないかとと思われる。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	松本	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア		6	14